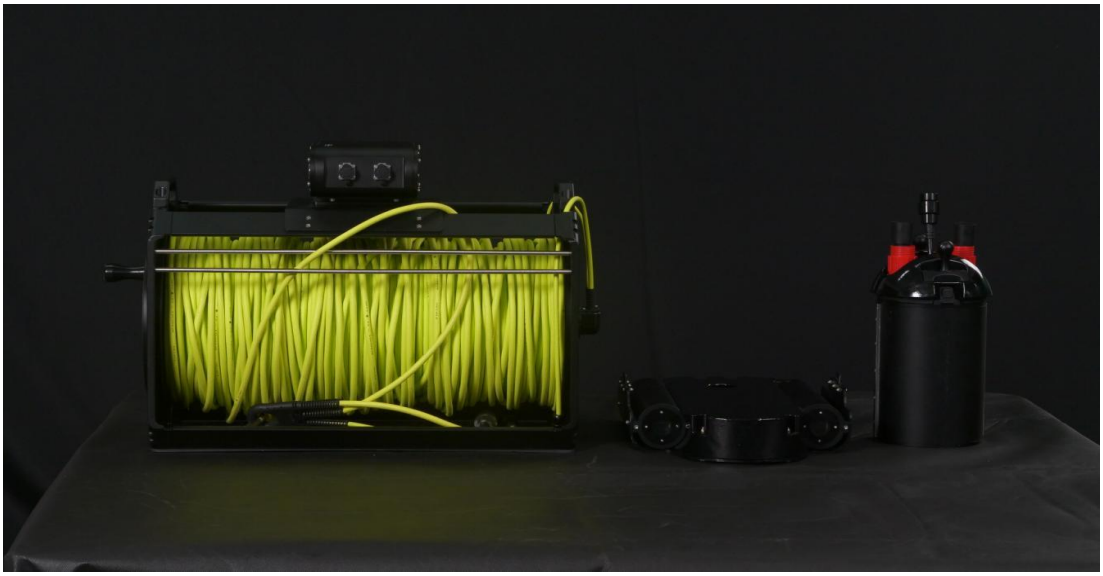
OPSS (陸上電源システム)
使用説明書

QYSEA

目次

パッケージ内容……01
安全上のご注意……02
製品仕様……03
製品各部の名称……04
使用説明……09
製品の取り付け……10
製品の操作……22
状態の表示……23
メンテナンスおよびアフターサービス……24
免責事項……25

01/パッケージ内容



番号	部品名称	数量	単位
1	OPSSスプール (305 m)	1	PCS
2	OPSS パワーマネージメント	1	PCS
3	Eタンク	1	PCS
4	AC 入力ケーブル	1	PCS
5	万能パワーアダプター	1	PCS
6	E-タンクブラケット	1	PCS

02/安全上のご注意

FIFISH製品をご使用になる前に、必ず相応のトレーニングと練習を行い、本説明書をよくお読みになった上で水中での操作を行ってください。QYSEAの安全注意事項に違反された場合、お客様の安全と利益が損害を受ける場合がございます。

1. 電源コンセントにプラグを差し込む前に、ROV電源をオフにしてください。

2. 潜水のたびにテザー、コネクター、シールを確認してください。

3. テザーの外部表面はしっかり接触する必要がある箇所です。 引っかき傷、剥がれ、裂け目などの損傷が見つかった場合は、損傷したテザーの使用を中止し、最寄りの認定サービス センターまたは販売店に修理または交換を依頼してください。

4. 不足や腐蝕を避けるため、すべてのコネクタは常に清潔で乾燥した状態に保ってください。

5. どのシールと O リングも、常にしっかり接触し清潔である必要があります。これができなくなった場合は、できるだけ早く交換してください。

6. 配備および回収する際は、OPSS-PM をオフにしたままにしてください。

7. ダイバーが水中で作業している場合、OPSS のご使用はお勧めしません。

8.水中ではOPSSのテザーとEタンクに触れないでください。

9. OPSS-PM画面でステータスインジケータをモニタリングしてください。

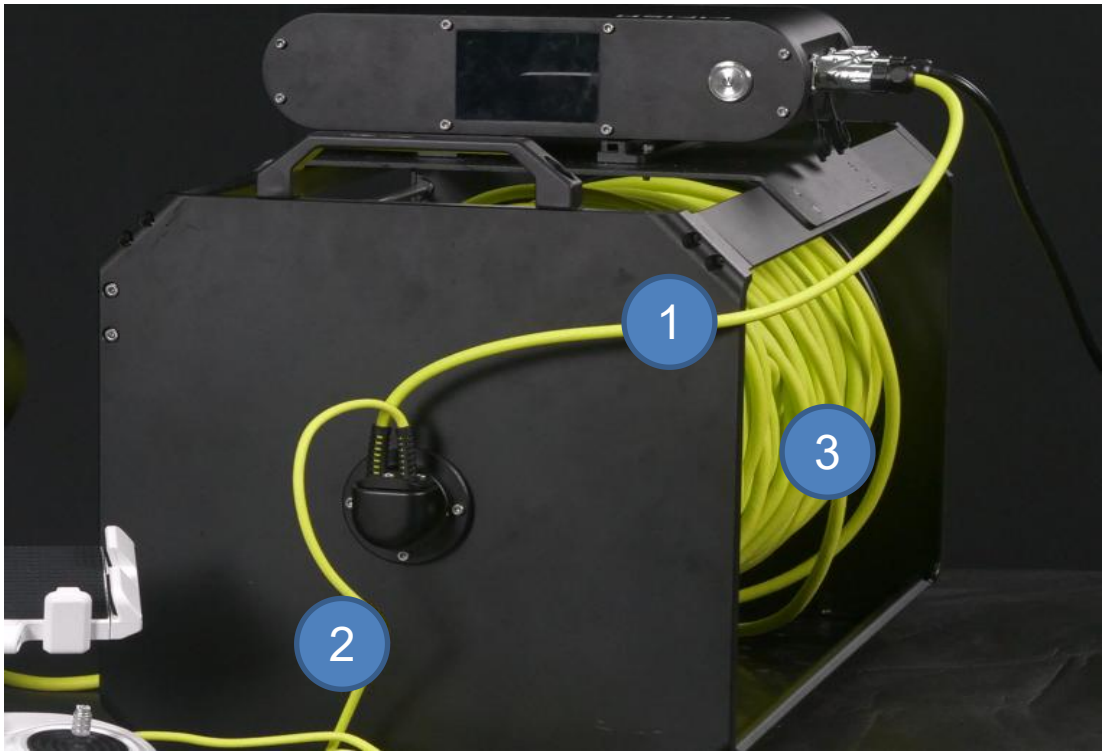
10. OPSS-PM の上に重い物を置かないようにしてください。

11. OPSS-PM を水や濡れた床の中に置かないようにして、水しぶきを避けてください。

03/製品仕様

内容	スペック	
OPSS テザー (長さ)	305 m	
パワーマネーメント	入力	85 ~ 265V AC
	出力	330 ~ 340 V DC
Eタンク	入力	320 ~ 330 V DC
	出力	25.7 V DC
出力レート	≥ 400 W	
作動温度	-10 to 60 ℃	
状態表示	スクリーン	
水中充電時間 (静止した水中の場合)	2時間以下 (20% から100%へ)	

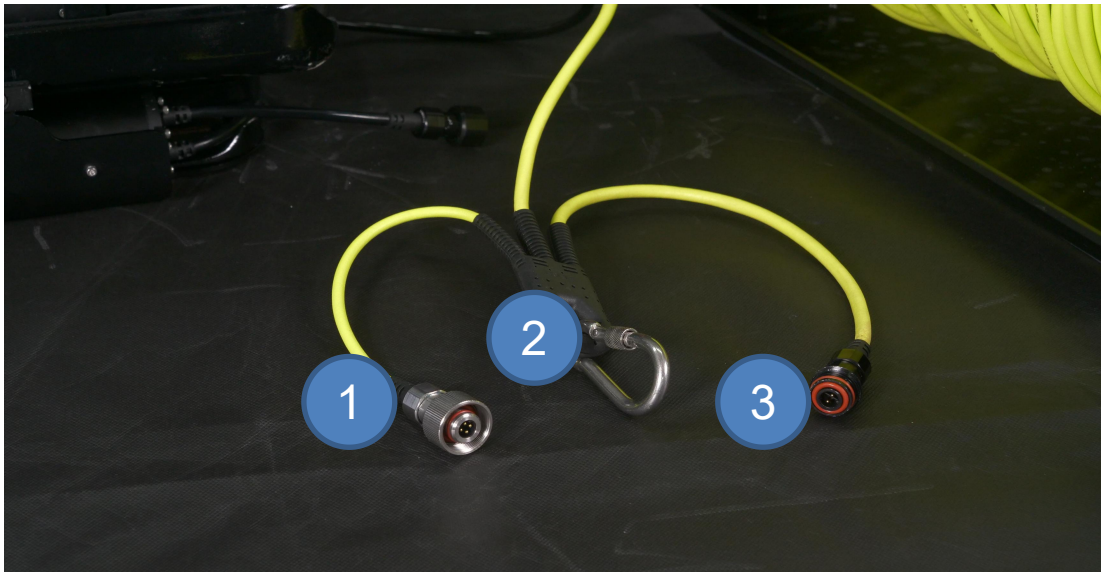
04/製品各部の名称



OPSS スプール

1. DC 入力プラグ (OPSS-PM'のDC 出力ソケットへ)
2. RCプラグ
3. テザー (305 m)

04/製品各部の名称



OPSS スプールのテザー

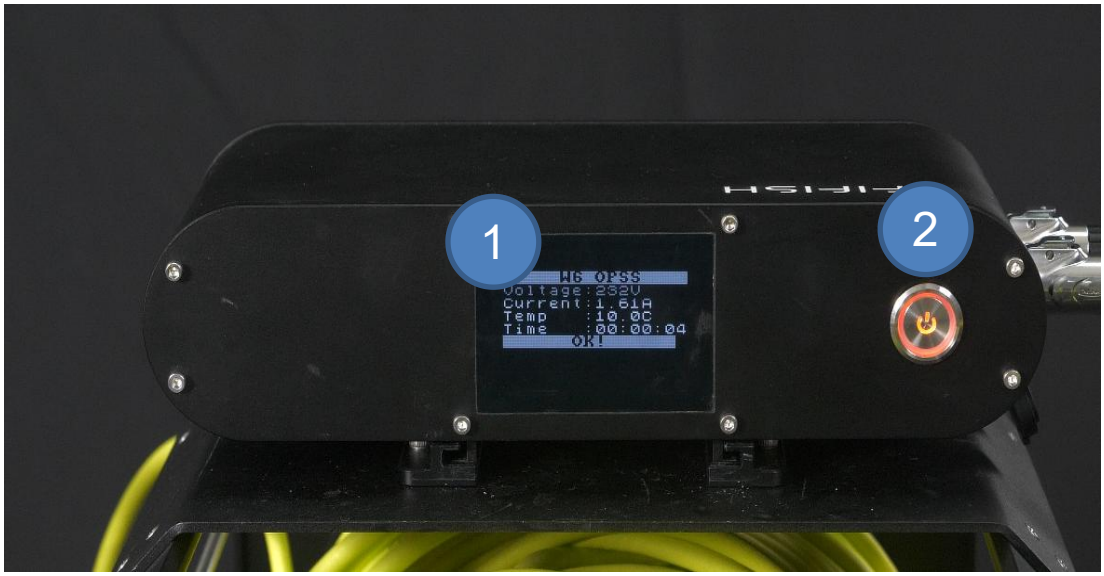
1. ROVプラグ (ROVへ)
2. 安全ロック
3. Eタンクプラグ (Eタンクへ)

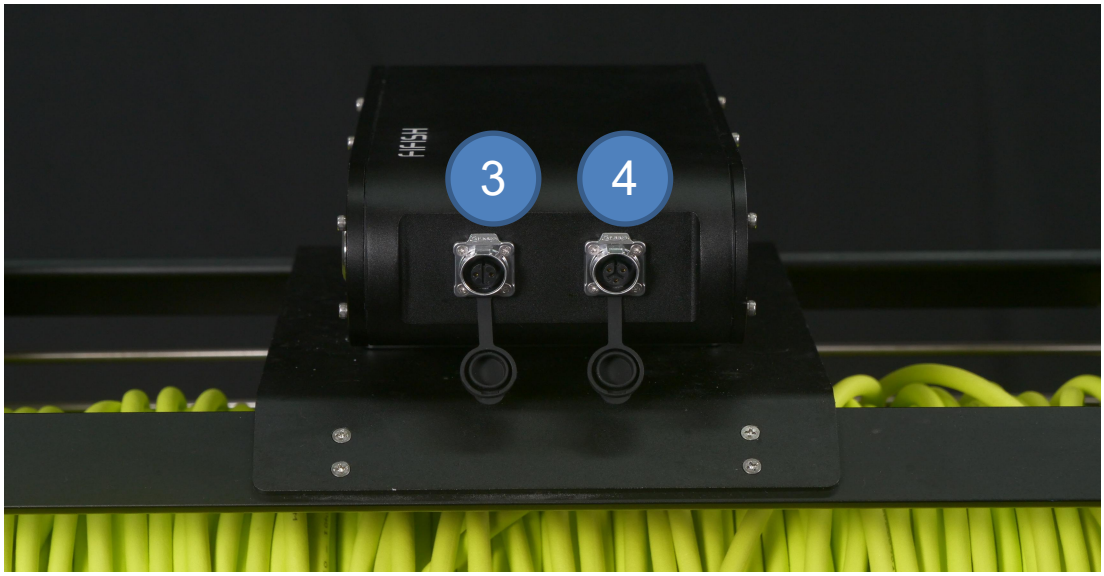
04/製品各部の名称

OPSS バッテリー

1. バッテリープラグ
2. Eタンクプラグ
3. バッテリートラック

04/製品各部の名称

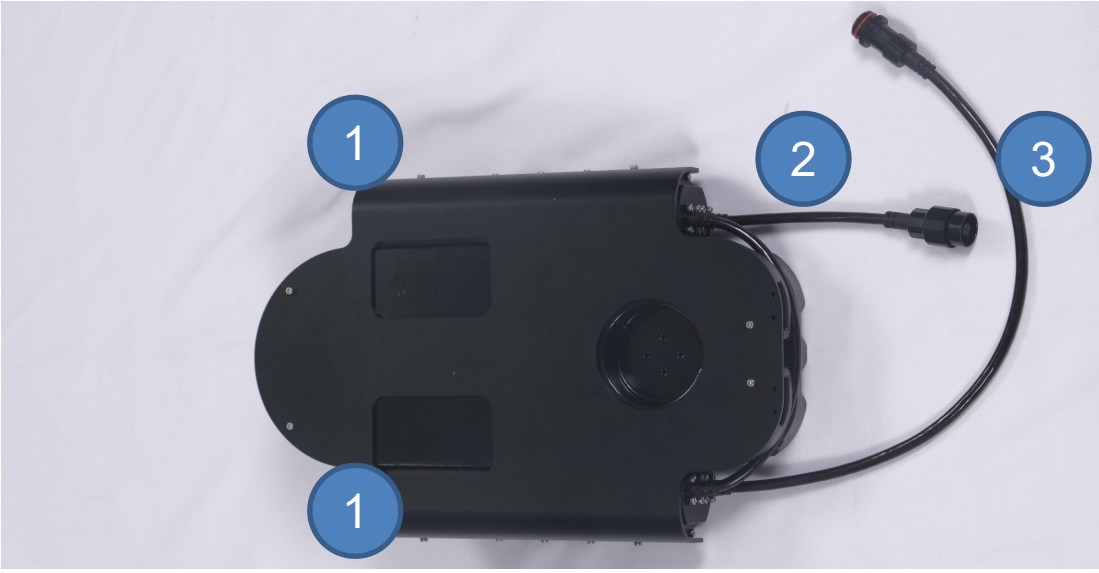




OPSS バッテリーマネージメント(OPSS-PM)

1. ステータス画面
2. ON/OFF
3. DC 出力ソケット
4. AC 入力ソケット(85 ~ 265 V in AC)

04/製品各部の名称



電力タンク (Eタンク)

1. E-タンク
2. スプールソケット
3. バッテリーソケット

チェックリスト

1. ご使用になる前に、すべてのアクセサリインターフェイス、差込口、O リングが破損または紛失していないかどうか、乾燥して清潔な状態に保たれているかどうかを確認してください。
2. 潜水艇のバッテリーレベルをチェックして、十分で安定した電力があることを確認してください。
3. 水に入れる前に、付属品のプローブとコネクタがしっかりと密閉されているかどうかを確認してください。
4. 潜水艇にコネクタを接続する時は、位置決めピンに合わせてコネクタを接続してください。無理に差し込みますと、コネクタの破損につながることがあります。
5. 潜水艇のコネクタに接続して、潜水艇とリモコンが正常に動作するかどうかを確認してください。
6. 携帯電話、タブレット PC、ラップトップのバッテリーを確認してください。
7. アフターセールスサポート メールアドレス: support@qysea.com

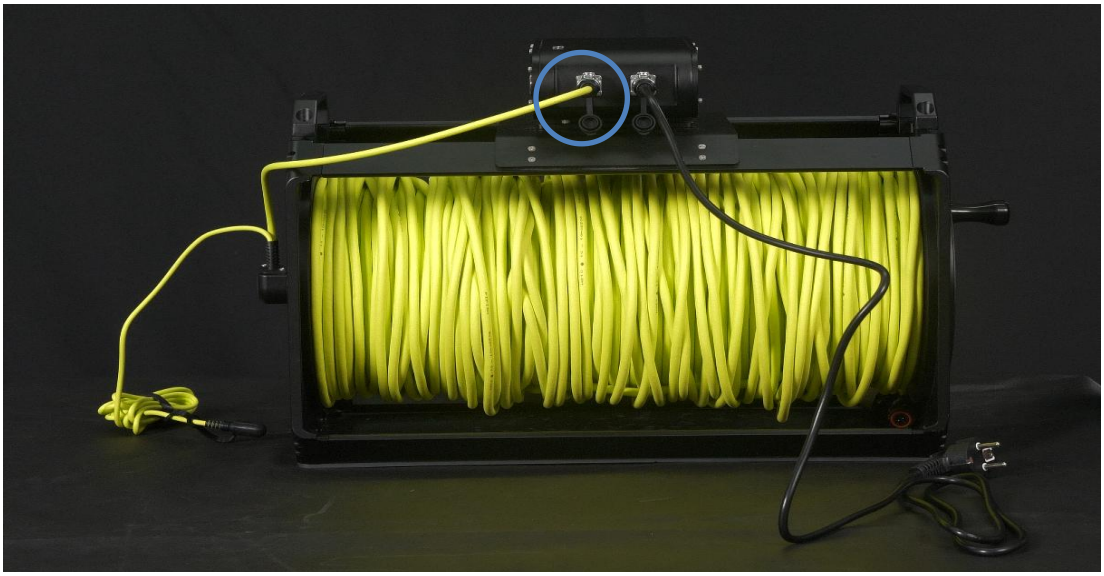
06/製品の取り付け

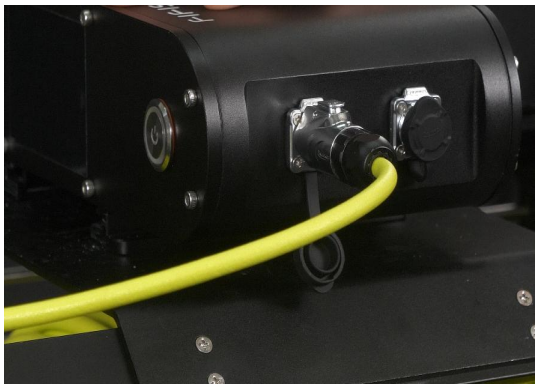
OPSS　取付図

06/製品の取り付け

1. OPSS-PMのケーブル接続

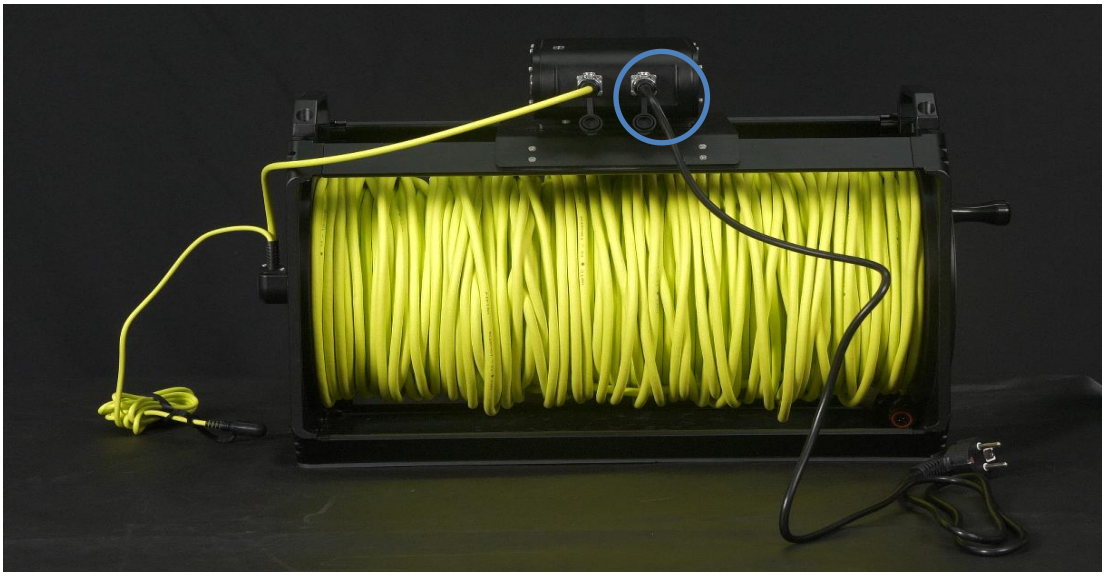
1.1. DC出力プラグをOPSS-PMのDC出力ソケットに接続します。

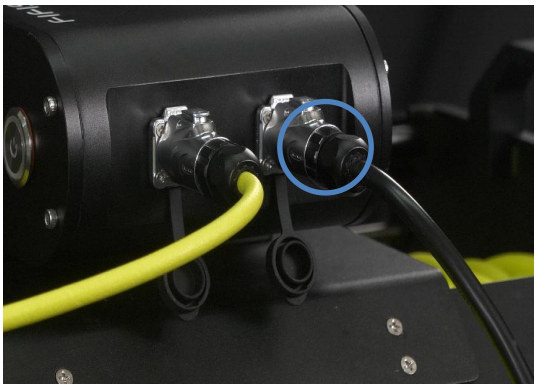


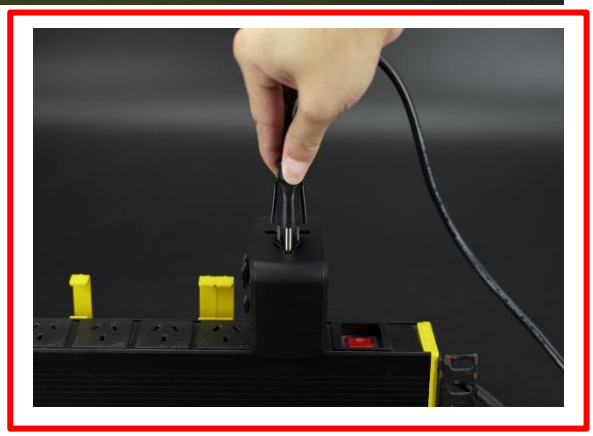


1. OPSS-PMのケーブル接続

1.2. AC 入力プラグをOPSS-PMのAC入力ソケットに接続します。

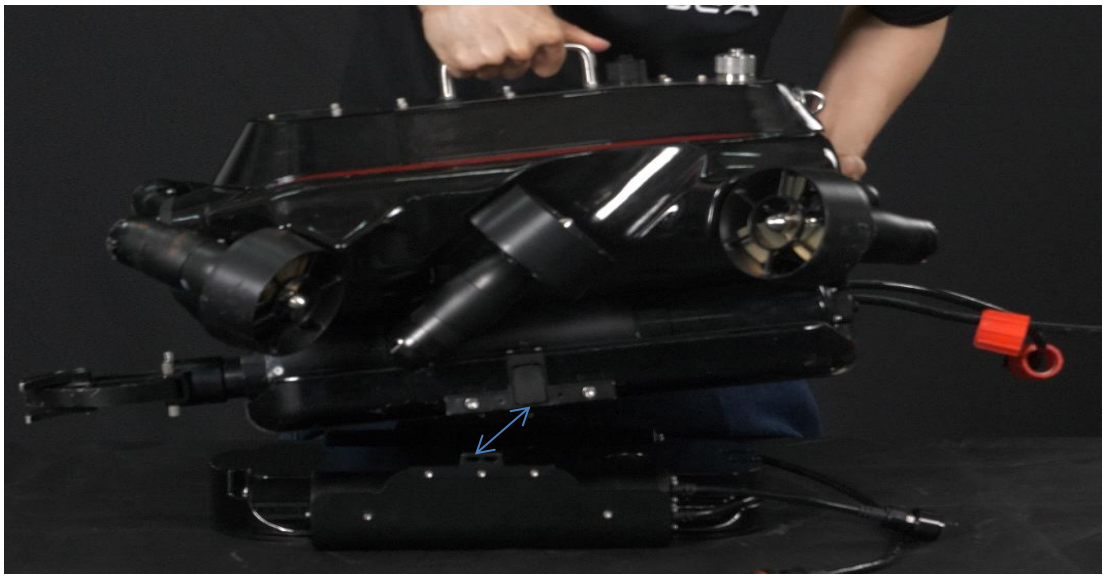


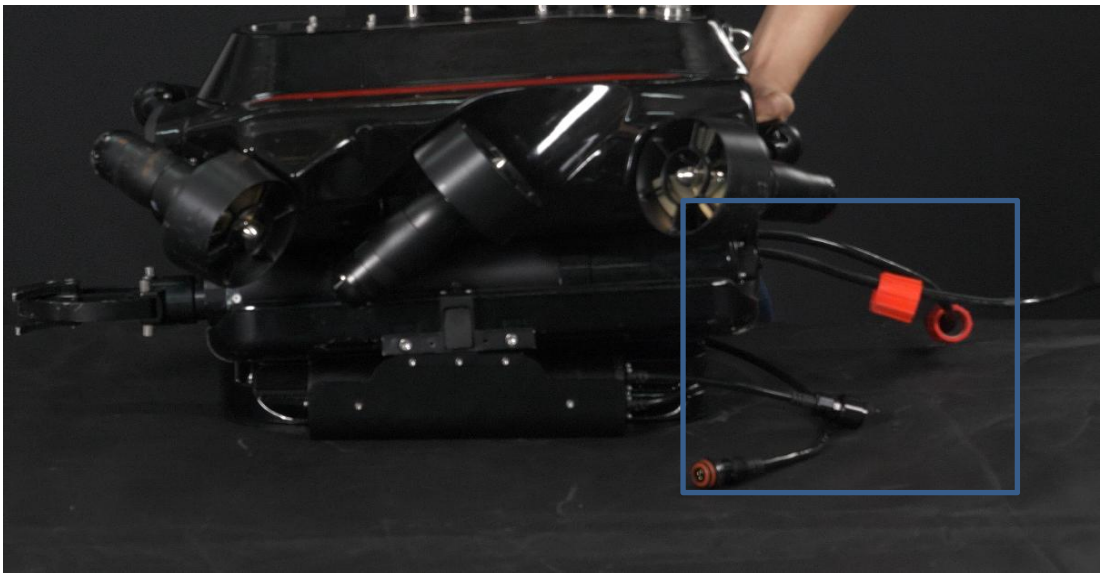




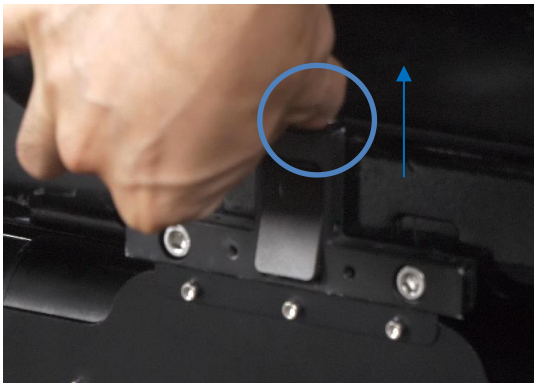
注意: 安全のため電源コンセントは抜いたままにしておいてください。

2. ROV を E タンクマウントに配置します。
注意: Eタンクのテザーと ROV のテザーが同じ方向を向くようにしてください。



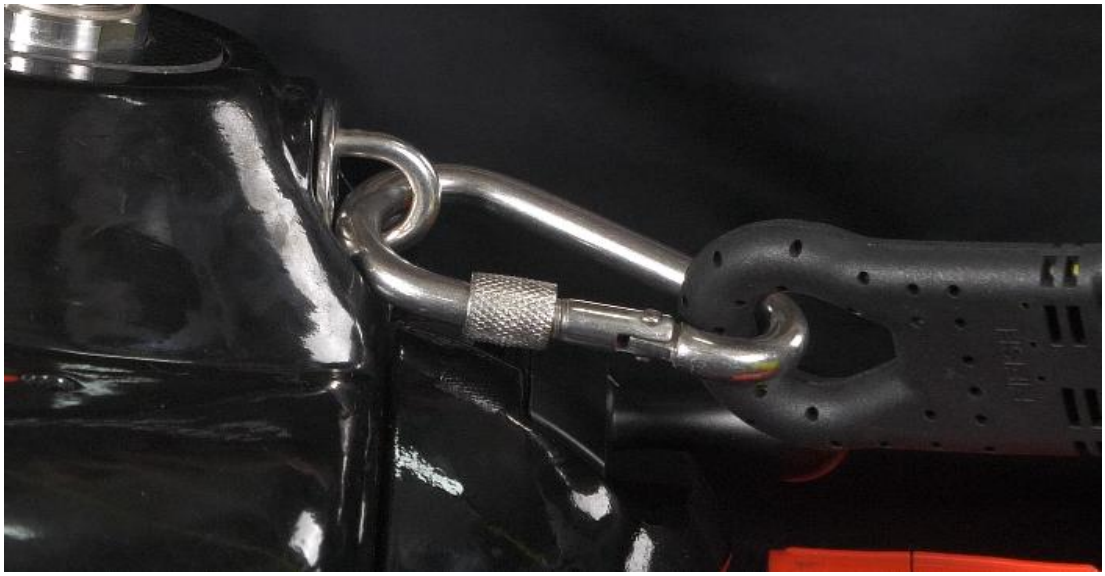


3. ROVをEタンクマウントに配置したら、ノックピンを引き上げて、Eタンクマウントにロックします。

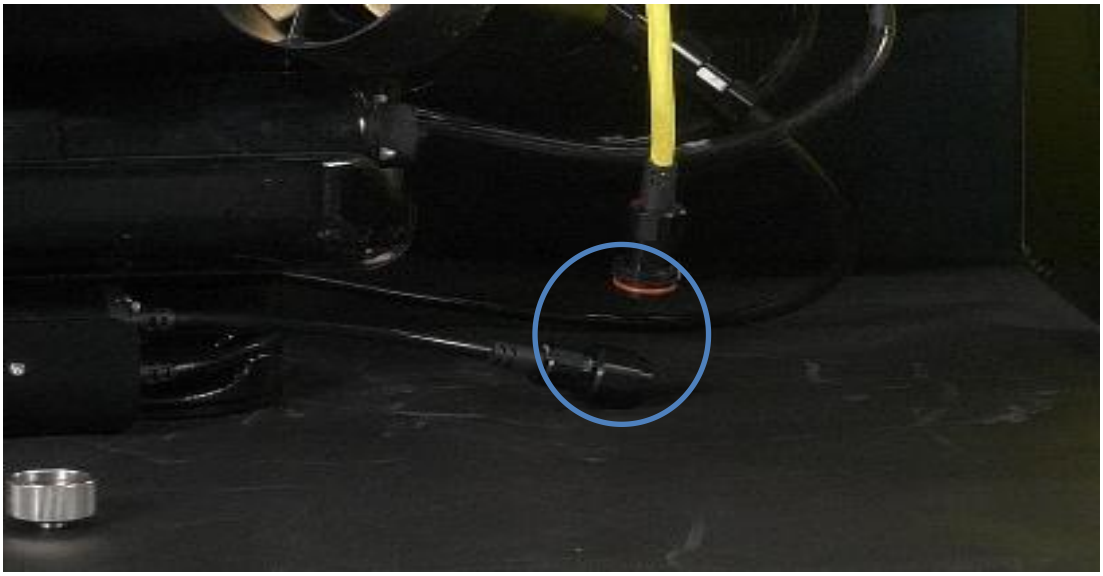


注意:マウントをはずす時はボタンを押しながらはずします。

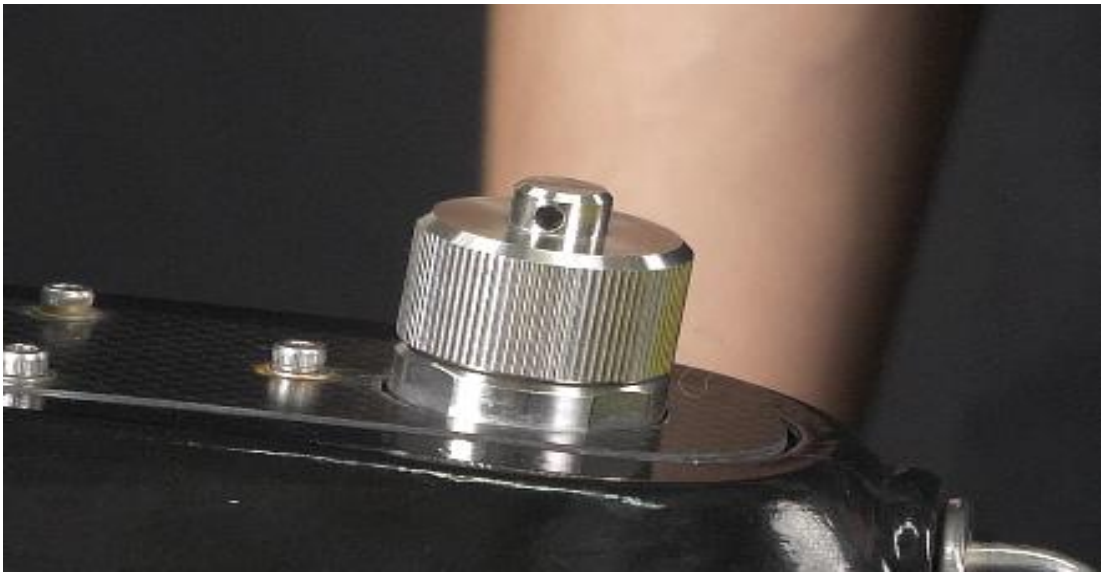
4. 安全ロックを安全アンカーポイントにロックします (指でしっかり押さえる)

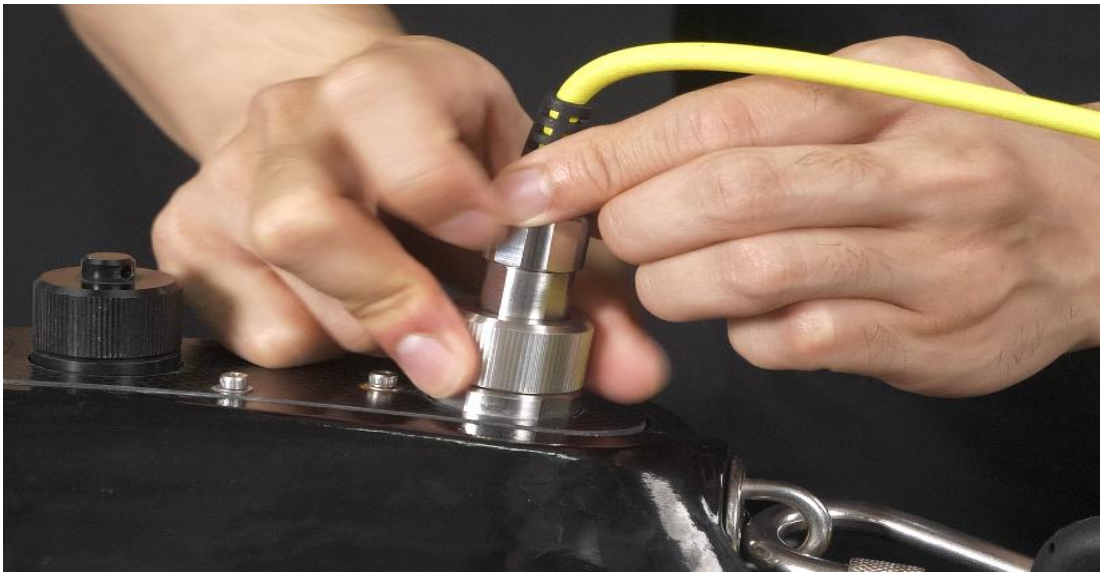


5. E-タンクテザーをOPSSスプールに接続します (指でしっかり押さえる)

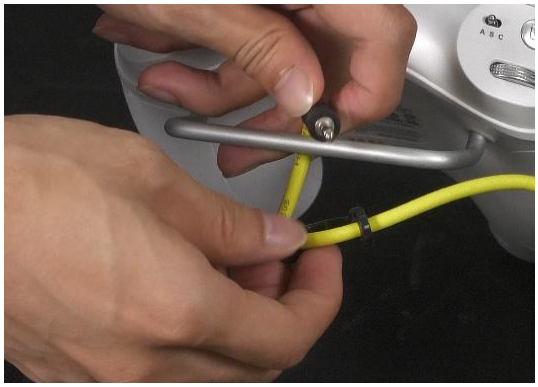


6. ひねって保護キャップを外し、ROVプラグをテザーポートに差し込みます。(指でしっかり押さえる)

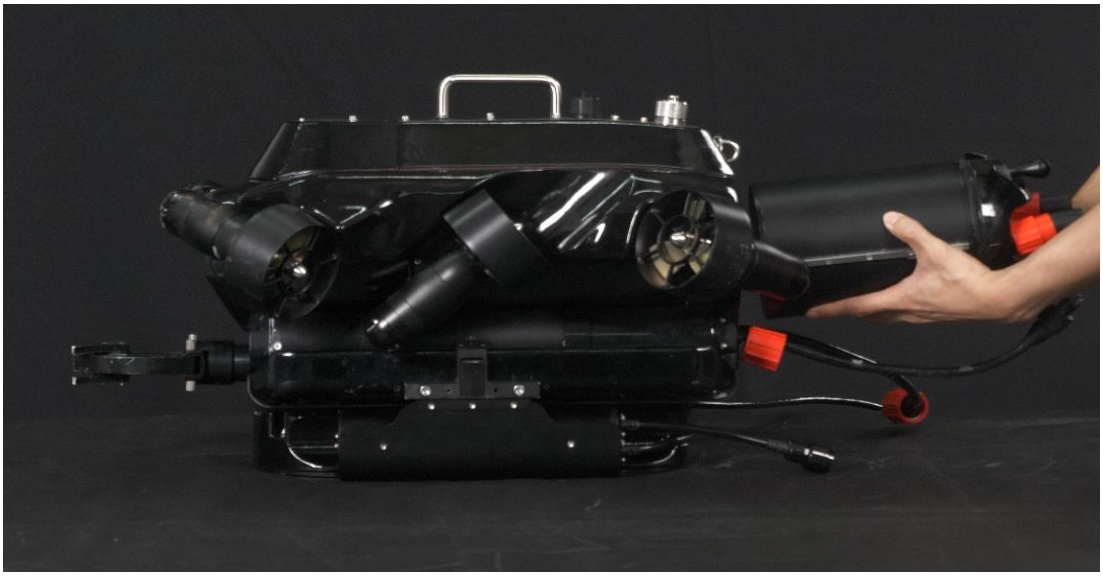


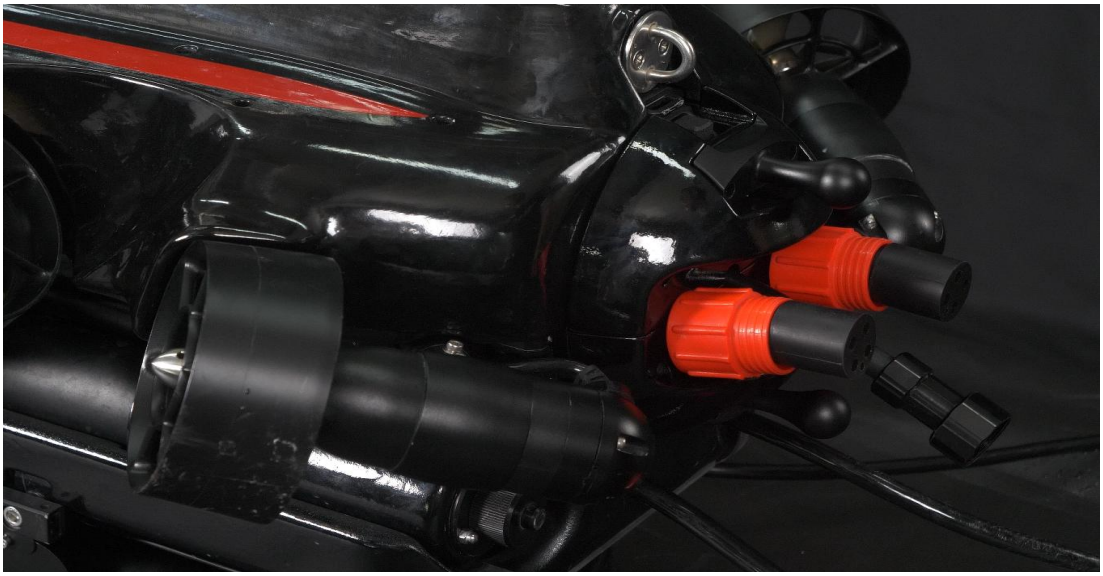


7. RC に接続します。



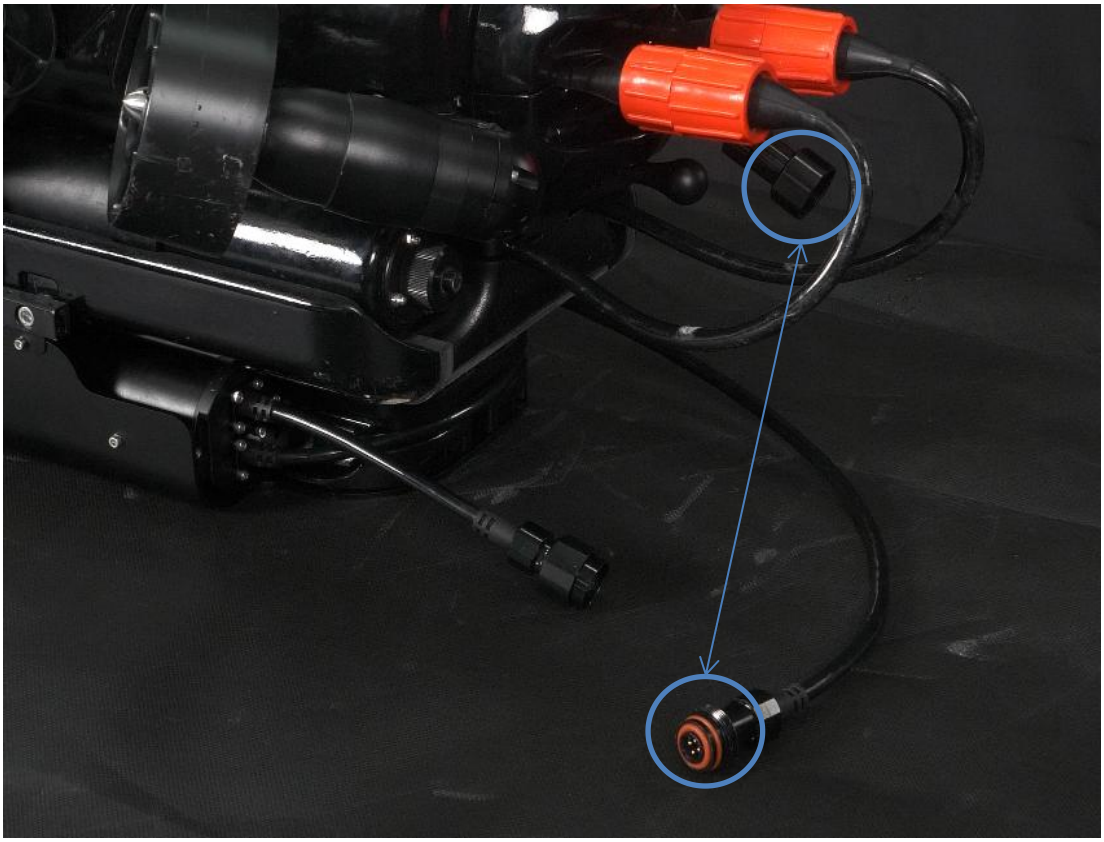
8. OPPS-バッテリートラックを ROV のバッテリー チャンバーに合わせます。
バッテリーをチャンバーに入れて、OPPSバッテリーの取り付けを完了します。



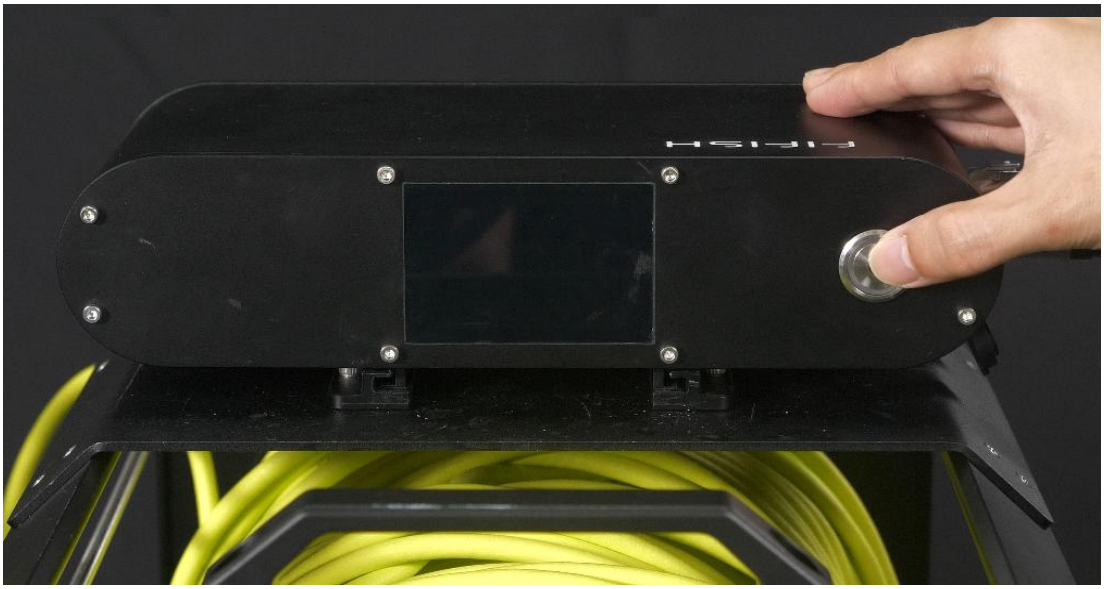


9.バッテリーと潜水ロボットのテザーを接続します (注: まず左舷側、次に右舷側を接続)

10.テザーをEタンクとOPSS電源に接続します。



1. 電源を入れてOPSSを起動します。



ステータスインジケータ:

「LEAK !」- 漏れがあることを示しています。
「BREAK !」- PM の出力ヒューズがとんだことを示しています
「OVER LOAD !」- 過負荷アラーム
「OVER TEM !」- 過熱アラーム
「OVER VOLT !」- 過電圧または低電圧アラーム
「OK !」- 正常に機能します

08/メンテナンス及びアフターサービス

メンテナンス

1. 各コネクタ、プラグを点検し、水やほこりを取り除いてください。次回のダイビングのために保護キャップを締めてください。

2. シールと O リングを点検し、摩耗や損傷がある場合は交換してください。

3. テザーの表面をチェックし、テザージャケットの状態が良好であることを確認してください。

4. 潜水後、特に海水での作業後は、E-Tank をすすいで、真水に浸してください。

5. OPSS-PM の ON/OFF ボタンを確認し、必要に応じてほこりや砂を取り除いてください。

アフターサポート

ヘルプを必要とされる場合は、QY アフターセールス担当者にご連絡ください。

1. オンライン カスタマー サービス: FIFISH APP、WeChat 公式アカウント (FIFISH Underwater Robot)、公式ウェブサイトからカスタマーサービスにアクセスいただけます。

2. 連絡先電話番号: +86-755-2266-2313 営業時間: 月～金 9:00～22:30 (GMT+8)

3. メール: support@qysea.com

4. 機械に故障が発生した場合は、すみやかに解決案をご提供できるよう、あらかじめビデオに故障状況を録画し、機械のSN番号と購入領収書をご提示ください。

FIFISH 認定サービス センターの詳細については、

https://www.qysea.com/support/repair-center/ をご覧ください。

注意:

1.OPSSスプールを水ですすいだり洗ったりしないでください。
2.OPSSスプールを拭いて綺麗にするためには、タオルの御使用をお勧めします

09/免責事項

下記を除く状況について、当社は製品のアフターサービスを提供いたします。
ユーザーの過失を含むがこれに限定されない、製造以外の要因によって引き起こされた衝突損害。
公式な指示または使用説明書に従わず、許可されていない改造、分解や封じられた箇所を無理に開けたことによって生じた損害。

不適切な設置、不適切な使用、または公式の説明書またはマニュアルに従わない操作に起因する損害。
非承認のサービス業者によって生じた損害。
回路の不正な改造、バッテリーと充電器の不一致または誤用によって生じた損傷。
指示および使用説明書の推奨事項に反した水中操作によって生じた損害。
過酷な水条件（強酸、強アルカリ、強電流、巨大な波など）下での作業によって生じた損傷。
電磁干渉のある環境（採掘エリアまたは電波塔、洞窟、泥だらけのエリア、有放射線環境、トンネル等）下で製品を操作したことにより生じた損傷。
他のワイヤレスデバイス（送信機、ビデオダウンリンク、Wi-Fi信号など）の干渉がある環境で製品を操作したこよにより生じた損害。
部品の経年劣化や破損がある状況における無理な潜水による損害。
信頼性または互換性に問題がある無許可の第三者の部品を使用することで生じた損害。
不十分な電力または欠陥のあるバッテリーにより機器を操作したことで生じた損傷。
継続的なまたはエラーのない製品の操作。
製品に起因するユーザーデータの損失または損傷。
製品に付属するものか、または後でインストールされたものかによらず、すべてのソフトウェア。
いずれかの第三者メーカーの製品（QYSEAがユーザーの要求に応じてQYSEA製品に提供または統合する可能性のある製品を含む）によって生じた障害または損害。
QYSEA以外の技術やその他のサポート（例えば、「操作方法」の問題や誤った製品設定、インストール、ファームウェアのアップグレードを解決するためのサポートなど）に起因する損害。
注意が必要なエリア（軍事エリア、天然資源保護区、海洋保護区、海洋保護区など）でROVを操作したことにより生じた損害。
予期せぬ要因による損害（水流、洞窟の崩壊、動物の嚥下など）。
識別ラベルが貼り替えられた、または識別ラベルのない製品または部品
製品の上に重いものを置かないようにして、取り扱いには十分ご注意ください。
ROV の水滴や汚れは、製造工場における水中テストによりROVの水滴や汚れが生じることがありますが、FIFISH 水中ロボットの特性や機能に影響を与えることはありません。

詳細については、当社のWebサイトの説明ビデオをご覧になるか、「FIFISHアプリケーション/ヘルプ/FAQ」のFAQセクションをご参照ください。
最新版のユーザーガイド/使用説明書およびその他の指示については、当社のWebサイトをご覧ください。
ウェブサイト： https://www.qysea.com/support/user-manual/
テクニカルサポートを必要とされる場合は、 support@qysea.com まで電子メールにてご連絡ください。

注意:

本内容は予告なしに変更されることがあります。